



2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月12日

上場会社名 株式会社JRC 上場取引所 東
 コード番号 6224 URL <https://www.jrcnet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜口 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 常川 陽介 (TEL) 06(6543)8680
 定時株主総会開催予定日 2024年5月28日 配当支払開始予定日 2024年5月29日
 有価証券報告書提出予定日 2024年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期の連結業績(2023年3月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	9,473	5.7	1,270	1.5	1,273	0.3	847	2.0
2023年2月期	8,961	10.8	1,252	46.2	1,270	50.4	830	52.4

(注) 包括利益 2024年2月期 899百万円(9.0%) 2023年2月期 824百万円(51.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年2月期	67.14	62.19	23.4	12.7	13.4
2023年2月期	65.84	—	26.9	13.4	14.0

(注) 当社は2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株
 当たり当期純利益を調整しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	10,055	3,797	37.8	313.01
2023年2月期	9,962	3,450	34.6	273.35

(参考) 自己資本 2024年2月期 3,796百万円 2023年2月期 3,449百万円

(注) 当社は2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を調整しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年2月期	576	223	△987	1,402
2023年2月期	1,030	△104	△530	1,590

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年2月期	—	0.00	—	158.48	158.48	100	12.0	3.2
2024年2月期	—	0.00	—	21.00	21.00	254	31.3	7.2
2025年2月期(予想)	—	0.00	—	26.00	26.00		29.5	

(注) 当社は2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っており、2023年2月期については
 当該株式分割前の配当金の額を記載しております。なお、株式分割を考慮した場合の2023年2月期の配当金は7
 円92銭となります。2024年2月期及び2025年2月期(予想)については、株式分割後の数値を記載しております。

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,049	15.0	691	38.8	700	40.0	462	57.2	38.17
通期	10,627	12.2	1,582	24.5	1,604	25.9	1,069	26.3	88.22

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 1社（社名）東陽工業株式会社、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期	12,824,860株	2023年2月期	12,622,860株
② 期末自己株式数	2024年2月期	696,360株	2023年2月期	2,860株
③ 期中平均株式数	2024年2月期	12,622,030株	2023年2月期	12,620,000株

(注) 当社は2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(収益認識関係)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されるなど、経済活動の正常化に向けた動きが見られました。海外におきましては、ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰、円安による物価上昇の継続など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、すべては現場を基本としたリアルから見出し、まだお客様にない視点での課題の「発見」から、不をなくすソリューションを提案し、課題解決によって「発展」へと繋げていくため、企業スローガンとして『発見を、発展へ (Discovery to Development)』を表明しており、全役職員が継続的な成長と持続可能な社会の実現に向けた各種施策に取り組んでまいりました。

当連結会計年度におきましては、原材料・燃料高騰の影響を受けましたが、現場の課題を解決するソリューション営業によるソリューション比率の拡大、重点販売製品の適正在庫の見直し・納期短縮などに取り組みました。また引き続き、高騰する原材料の安定調達に注力するとともに、材料比率を意識したコストダウンと経営資源の効率化を進めました。

その結果、当連結会計年度における売上高は94億73百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益12億70百万円（前年同期比1.5%増）、経常利益12億73百万円（前年同期比0.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は8億47百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(コンベヤ事業)

コンベヤ事業では、更新案件、リプレイス案件が前年同期比を上回るとともに、環境プラント向けソリューションが高水準で推移したことから、売上高は87億56百万円（前年同期比3.5%増）、セグメント利益は12億85百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

(ロボットSI事業)

ロボットSI事業では、食品・医薬業界を中心に新規案件を獲得する一方、半導体の供給不足等の影響により製造原価が上昇したことから、売上高は7億44百万円（前年同期比47.8%増）、セグメント利益は1百万円（前年同期は12百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて92百万円増加し、100億55百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して3億92百万円増加し、63億32百万円となりました。主な増加の内訳は、売掛金の増加3億83百万円等であります。

固定資産については、土地の売却等により有形固定資産が98百万円減少しました。また、破産更生債権等とそれに係る貸倒引当金の取崩し等の結果、投資その他の資産は3億2百万円減少しました。その結果、固定資産は2億99百万円減少し、37億22百万円となりました。

(負債)

負債は、借入金返済により長期借入金が2億85百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて2億54百万円減少し、62億57百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3億47百万円増加し、37億97百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が7億47百万円増加したものの、自己株式の取得5億55百万円を行ったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1億87百万円減少し、14億2百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは5億76百万円（前年同期は10億30百万円）の収入となりました。

これは、貸倒引当金が17億64百万円減少した一方で、税金等調整前当期純利益を13億10百万円計上したこと、破産更生債権等の減少18億37百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは2億23百万円の収入（前年同期は1億4百万円の支出）となりました。

これは、有形固定資産の売却による3億6百万円の収入などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは9億87百万円（前年同期は5億30百万円）の支出となりました。

これは、自己株式の取得のため5億55百万円支出したこと、借入金返済のため3億72百万円支出したことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が解除され、徐々に経済活動は平常化してきており、緩やかな回復基調が続くことが期待される一方、海外における地政学リスクや原材料価格の高止まりなど、経営環境は引き続き不透明な状況が続くものと思われまます。

このような経営環境のなか当社グループでは、コンベヤ事業につきましては、安定した受注状況のもと、ソリューション売上比率のさらなる拡大を図るとともに、環境プラント向けソリューションの拡大に努めてまいります。海外事業におきましては、北米市場ならびにASEAN地域での現地活動を推進し、受注獲得に努めてまいります。

ロボットSI事業につきましては、自動化市場の成長が加速するなか、引き続き食品・医薬業界を中心とした新規案件の獲得に努めるとともに、既存顧客からのリピート案件の獲得に注力してまいります。

加えて、積極的なM&A戦略の実行により、コンベヤ周辺領域の強化・拡大やロボットSI事業における成長領域の取り込みを行い、継続的な事業の成長に努めてまいります。

以上のことから、2025年2月期の連結業績予想につきましては、売上高106億27百万円（前期比12.2%増）、営業利益15億82百万円（前期比24.5%増）、経常利益16億4百万円（前期比25.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益10億69百万円（前期比26.3%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を採用しておりますが、将来的な国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 2 月28日)	当連結会計年度 (2024年 2 月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,640,160	1,452,334
受取手形	613,829	606,220
売掛金	1,316,414	1,700,152
電子記録債権	1,202,858	1,163,451
商品及び製品	478,010	599,969
仕掛品	477,407	378,436
原材料及び貯蔵品	165,404	182,353
未収還付法人税等	—	178,539
その他	51,168	75,301
貸倒引当金	△5,340	△4,487
流動資産合計	5,939,914	6,332,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,820,528	3,082,172
減価償却累計額	△1,812,798	△2,078,840
建物及び構築物 (純額)	1,007,730	1,003,331
機械装置及び運搬具	3,579,648	3,763,051
減価償却累計額	△3,178,617	△3,409,247
機械装置及び運搬具 (純額)	401,031	353,804
土地	1,615,020	1,552,965
その他	438,313	486,889
減価償却累計額	△392,131	△425,551
その他 (純額)	46,182	61,337
有形固定資産合計	3,069,965	2,971,439
無形固定資産	49,995	151,657
投資その他の資産		
投資有価証券	85,304	115,234
破産更生債権等	1,837,996	—
繰延税金資産	417,642	51,902
退職給付に係る資産	75,093	130,883
その他	249,837	301,722
貸倒引当金	△1,763,457	—
投資その他の資産合計	902,417	599,742
固定資産合計	4,022,378	3,722,839
資産合計	9,962,292	10,055,111

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 2 月28日)	当連結会計年度 (2024年 2 月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,584,963	1,639,051
1年内返済予定の長期借入金	426,000	470,000
短期借入金	—	182,200
未払法人税等	431,971	74,464
賞与引当金	121,044	131,989
契約負債	44,919	7,382
その他	359,010	408,943
流動負債合計	2,967,909	2,914,029
固定負債		
長期借入金	3,296,000	3,010,158
退職給付に係る負債	57,821	77,888
繰延税金負債	9,508	60,078
その他	180,968	195,609
固定負債合計	3,544,298	3,343,734
負債合計	6,512,208	6,257,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	131,415
資本剰余金	—	51,415
利益剰余金	3,489,538	4,236,995
自己株式	△143,000	△698,493
株主資本合計	3,426,538	3,721,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,758	33,915
退職給付に係る調整累計額	7,324	41,119
その他の包括利益累計額合計	23,083	75,034
新株予約権	462	980
純資産合計	3,450,084	3,797,347
負債純資産合計	9,962,292	10,055,111

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当連結会計年度 (自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
売上高	8,961,165	9,473,293
売上原価	5,937,793	6,259,998
売上総利益	3,023,371	3,213,295
販売費及び一般管理費	1,771,044	1,942,403
営業利益	1,252,327	1,270,892
営業外収益		
受取配当金	3,511	3,700
為替差益	278,876	130,814
スクラップ売却益	28,117	24,560
その他	12,684	5,440
営業外収益合計	323,189	164,515
営業外費用		
支払利息	24,520	21,995
貸倒引当金繰入額	278,265	110,108
上場関連費用	—	22,758
その他	2,529	6,676
営業外費用合計	305,314	161,539
経常利益	1,270,202	1,273,868
特別利益		
固定資産売却益	926	18,084
保険解約返戻金	4,436	20,896
特別利益合計	5,362	38,981
特別損失		
固定資産除却損	2,413	1,883
ゴルフ会員権売却損	2,000	—
保険解約損	742	—
特別損失合計	5,156	1,883
税金等調整前当期純利益	1,270,408	1,310,965
法人税、住民税及び事業税	480,788	119,060
法人税等調整額	△41,313	344,447
法人税等合計	439,474	463,507
当期純利益	830,934	847,458
親会社株主に帰属する当期純利益	830,934	847,458

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当連結会計年度 (自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
当期純利益	830,934	847,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,218	18,156
退職給付に係る調整額	△2,758	33,794
その他の包括利益合計	△5,976	51,951
包括利益	824,957	899,409
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	824,957	899,409

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年 3 月 1 日 至2023年 2 月 28 日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	80,000	—	2,758,604	△143,000	2,695,604
当期変動額					
新株の発行					—
新株の発行（新株予約権の行使）					—
剰余金の配当			△100,000		△100,000
親会社株主に帰属する当期純利益			830,934		830,934
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	730,933	—	730,933
当期末残高	80,000	—	3,489,538	△143,000	3,426,538

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,976	10,083	29,059	61	2,724,725
当期変動額					
新株の発行					—
新株の発行（新株予約権の行使）					—
剰余金の配当					△100,000
親会社株主に帰属する当期純利益					830,934
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△3,218	△2,758	△5,976	401	△5,574
当期変動額合計	△3,218	△2,758	△5,976	401	725,358
当期末残高	15,758	7,324	23,083	462	3,450,084

当連結会計年度(自2023年 3 月 1 日 至2024年 2 月29日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	80,000	—	3,489,538	△143,000	3,426,538
当期変動額					
新株の発行	25,573	25,573			51,146
新株の発行（新株予約権の行使）	25,842	25,842			51,684
剰余金の配当			△100,000		△100,000
親会社株主に帰属する当期純利益			847,458		847,458
自己株式の取得				△555,493	△555,493
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	51,415	51,415	747,457	△555,493	294,794
当期末残高	131,415	51,415	4,236,995	△698,493	3,721,332

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	15,758	7,324	23,083	462	3,450,084
当期変動額					
新株の発行					51,146
新株の発行（新株予約権の行使）					51,684
剰余金の配当					△100,000
親会社株主に帰属する当期純利益					847,458
自己株式の取得					△555,493
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	18,156	33,794	51,951	517	52,468
当期変動額合計	18,156	33,794	51,951	517	347,262
当期末残高	33,915	41,119	75,034	980	3,797,347

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当連結会計年度 (自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,270,408	1,310,965
減価償却費	232,096	230,291
のれん償却額	1,636	1,636
固定資産売却損益 (△は益)	△926	△18,084
固定資産除却損	2,413	1,883
保険解約返戻金	△4,436	△20,896
保険解約損益 (△は益)	742	—
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	2,000	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,573	3,745
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	275,705	△1,764,550
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△6,718	△7,748
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,959	△374
受取利息及び受取配当金	△3,515	△3,704
補助金収入	△1,364	—
為替差損益 (△は益)	△583	△402
支払利息	24,520	21,995
売上債権の増減額 (△は増加)	△592,854	△308,954
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△146,823	△8,136
未収還付法人税等の増減額 (△は増加)	—	△178,539
仕入債務の増減額 (△は減少)	276,107	20,415
未払消費税等の増減額 (△は減少)	26,143	2,389
未払費用の増減額 (△は減少)	2,152	5,798
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△279,893	1,837,996
その他	53,759	△32,964
小計	1,148,104	1,092,761
利息及び配当金の受取額	577	590
利息の支払額	△24,695	△22,937
補助金の受取額	1,364	—
法人税等の支払額	△94,722	△494,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,030,628	576,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当連結会計年度 (自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△99,406	△94,310
有形固定資産の売却による収入	926	306,260
無形固定資産の取得による支出	△7,100	△71,674
投資有価証券の取得による支出	△2,040	△2,040
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	51,559
保険積立金の積立による支出	△15,715	△10,156
保険積立金の解約による収入	10,487	33,646
保険積立金の払戻による収入	—	12,802
敷金の回収による収入	1,959	390
敷金の差入による支出	△1,530	△2,812
ゴルフ会員権の売却による収入	8,000	—
その他	18	△584
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,400	223,081
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△905	—
長期借入金の返済による支出	△426,000	△3,722,000
長期借入れによる収入	—	3,290,000
株式の発行による収入	—	51,146
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	51,680
リース債務の返済による支出	△3,531	△3,531
自己株式の取得による支出	—	△555,493
配当金の支払額	△100,000	△100,000
その他	374	525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△530,063	△987,674
現金及び現金同等物に係る換算差額	583	402
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	396,746	△187,825
現金及び現金同等物の期首残高	1,193,413	1,590,160
現金及び現金同等物の期末残高	1,590,160	1,402,334

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度(自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	
製品	7,026,025	378,109	7,404,134
商品	1,083,942	29,567	1,113,510
工事	347,430	96,089	443,520
顧客との契約から生じる収益	8,457,397	503,767	8,961,165
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	8,457,397	503,767	8,961,165

当連結会計年度(自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	
製品	7,291,239	483,620	7,774,859
商品	1,042,776	43,278	1,086,054
工事	422,405	189,973	612,379
顧客との契約から生じる収益	8,756,421	716,871	9,473,293
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	8,756,421	716,871	9,473,293

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主にコンベヤ部品の設計及び製造、販売をしており、その他にロボットSI事業を展開しております。従って、当社の報告セグメントは「コンベヤ事業」及び「ロボットSI事業」から構成されております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「コンベヤ事業」は、主にアイドラ、ローラ、軽量型アイドラ・ローラ、プーリ、コンベヤ周辺機器、特殊品・実績品等の設計及び製造、販売をしております。

「ロボットSI事業」は、製造現場の人材不足、生産性改善といった課題を解決するために、協働ロボットやパラレルリンクロボットを用いたロボットシステムを提供しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表計 上額 (注)
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,457,397	503,767	8,961,165	—	8,961,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,457,397	503,767	8,961,165	—	8,961,165
セグメント利益又は損失 (△)	1,264,341	△12,013	1,252,327	—	1,252,327
セグメント資産	9,628,602	333,690	9,962,292	—	9,962,292
その他の項目					
減価償却費	225,771	6,325	232,096	—	232,096
のれんの償却額	—	1,636	1,636	—	1,636
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	125,152	—	125,152	—	125,152

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表計 上額 (注)
	コンベヤ事業	ロボットSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,756,421	716,871	9,473,293	—	9,473,293
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	27,834	27,834	△27,834	—
計	8,756,421	744,706	9,501,127	△27,834	9,473,293
セグメント利益	1,285,184	1,548	1,286,733	△15,841	1,270,892
セグメント資産	9,509,859	545,251	10,055,111	—	10,055,111
その他の項目					
減価償却費	224,615	5,675	230,291	—	230,291
のれんの償却額	—	1,636	1,636	—	1,636
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	217,345	2,815	220,160	—	220,160

(注) 1. セグメント利益の調整額△15,841千円は、セグメント間取引消去になります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当連結会計年度 (自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
1株当たり純資産額	273円35銭	313円01銭
1株当たり当期純利益	65円84銭	67円14銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	62円19銭

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
2. 当社は、2023年8月9日付で東京証券取引所グロース市場に上場しております。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から当連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 2023年5月26日開催の取締役会決議により、2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年 3 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当連結会計年度 (自 2023年 3 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	830,934	847,458
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	830,934	847,458
普通株式の期中平均株式数(株)	12,620,000	12,622,030
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	1,003,893
(うち新株予約権(株))	—	(1,003,893)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権6種類 新株予約権の数94,650個 (普通株式1,893,000株)	—

5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年 2 月 28 日)	当連結会計年度 (2024年 2 月 29 日)
純資産の部の合計額(千円)	3,450,084	3,797,347
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	462	980
(うち新株予約権)(千円)	(462)	(980)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,449,621	3,796,366
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	12,620,000	12,128,500

(重要な後発事象)

(連結子会社間の吸収合併)

当社は2024年 1 月24日開催の取締役会において、当社の連結子会社である J R C C &M株式会社を吸収合併存続会社、同社の子会社で当社連結子会社（当社の孫会社）である東陽工業株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下、本合併）を行うことを決議し、2024年 3 月1日付で J R C C &M株式会社及び東陽工業株式会社は合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び当該事業の内容

吸収合併存続会社

結合企業の名称 J R C C &M株式会社

事業の内容 各種コンベヤの設計・製造・販売・メンテナンス

吸収合併消滅会社

被結合企業の名称 東陽工業株式会社

事業の内容 都市ごみ焼却設備関連品及びバイオマス発電設備関連品等の製造・販売

(2) 企業結合日

2024年 3 月1日

(3) 企業結合の法的形式

J R C C &M株式会社を存続会社、東陽工業株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

J R C C &M株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

本合併により、両社の経験・技術・ノウハウの融合、双方の顧客基盤を活用したクロスセル等によるシナジー創出を経営統合により加速し、収益力の強化及び経営の効率化を図ること等を目的としております。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年 1 月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年 1 月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。